



野鳥ビンゴで野鳥の観察 —里山で野鳥の観察をしよう—

通年

参考例1 野鳥ビンゴ初級編

目や耳を十分に使う観察するためのビンゴカードです。野鳥の生活に注目しながら、いろいろな野鳥のすがたや鳴き声、行動などについて観察してみましょう。

<発見> シラサギの なかま	<観察> 双眼鏡で 見えた	<声> 遠くから きこえた	<発見> カラスの なかま
<声> 飛びなが らないでた	<観察> えさを 食べていた	<観察> 飛んでいた	<声> 近くから きこえた
<生活> 田んぼの 近く	<観察> とまっていた	<発見> シジュウカラ	<生活> 家や 家の近く
<発見> カワセミ	<生活> 池や川	<観察> 歩いていた	<発見> スズメ

指導者がマスを指定して、シールを1枚ずつ貼らせてもよいでしょう。

参考例2 野鳥ビンゴ上級編

野鳥の名前をチェックするビンゴカードです。野鳥それぞれの鳴き声やすがた、飛び方などの特徴を確認しながら、いろいろな野鳥を観察しましょう。

ダイサギ	ホオジロ	キジバト	ハシブト ガラス
ハクセキ レイ	ヒヨドリ	ムクドリ	モズ
ハシボソ ガラス	コゲラ	シジュウ カラ	ツバメ
カワセミ	アオサギ	キジ	スズメ

観察を始める前に、写真などを用いていくつかの鳥の紹介をするとよいでしょう。

参考資料

野鳥観察のヒント ～似ている鳥の見分け方～

◆カラスのなかま

ハシブトガラス（カラス科）
全長 57cm

でっばったおでこ

太いくちばし

カーカーとすんだ声で鳴く
都会でもよくみられる



ハシボソガラス（カラス科）
全長 50cm

なめらかなおでこ

細いくちばし

ガーガーとにごった声で鳴く
農耕地でよくみられる



◆シラサギのなかま

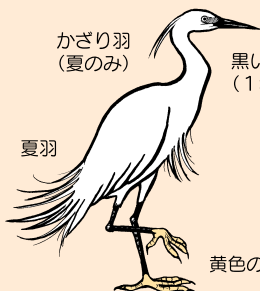
コサギ（サギ科）
全長 61cm

かざり羽
（夏のみ）

夏羽

黒いくちばし
（1年中）

黄色の指

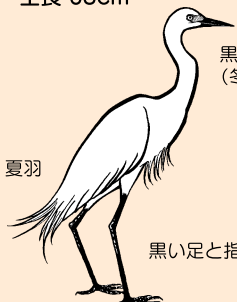


チュウサギ（サギ科）
全長 68cm

黒いくちばし
（冬は黄色）

夏羽

黒い足と指

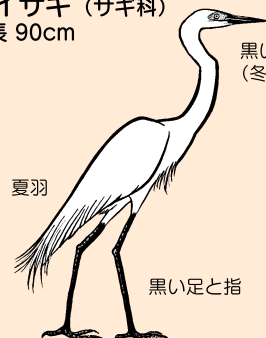


ダイサギ（サギ科）
全長 90cm

黒いくちばし
（冬は黄色）

夏羽

黒い足と指

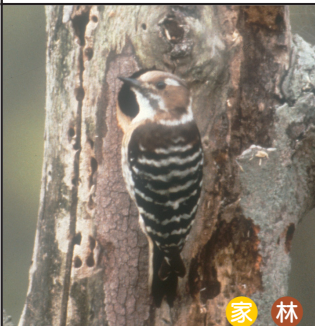
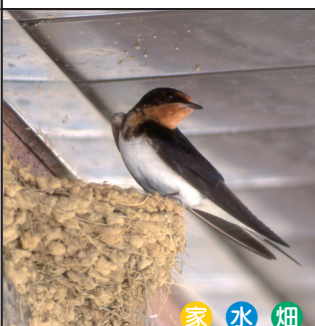
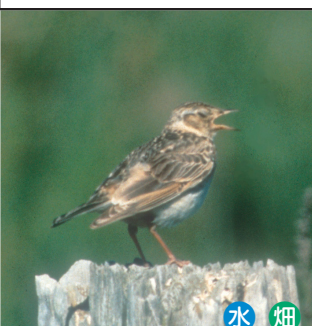
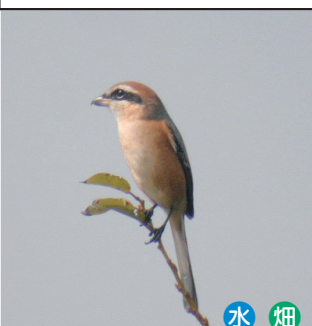


参考資料

里山にみられるいろいろな野鳥

* 里山でみられる主な野鳥を、からだの小さいものから順に紹介しています

生息環境：家 家の近く 林 林の中 水 水辺（田んぼや池など） 畑 畑や草地

 メジロ メジロ科 からだは緑色で目のまわりが白い。細く高い声で早口にさえずる。 ＜一年中＞ 家 林	 スズメ ハタオリドリ科 首まわりの白い線とほおの黒い部分が特徴。チュンチュンと鳴く。 ＜一年中＞ 家 水 畑	 シジュウカラ シジュウカラ科 黒ネクタイのような模様が特徴。春になるとツーピーツーピーとさえずる。 ＜一年中＞ 家 林	 ウグイス ウグイス科 茂みの中などで、チャッチャッと鳴く。春は、ホーホケキョとさえずる。 ＜一年中＞ 家 林
 コゲラ キツツキ科 スズメ大の小型のキツツキ。飛びながらギーギーと鳴く。 ＜一年中＞ 家 林	 カワラヒワ アトリ科 つばさに鮮やかな黄色の模様がある。キリリコロコロと鳴きながら飛ぶことが多い。 ＜一年中＞ 家 水 畑	 ホオジロ ホオジロ科 スズメよりやや大きく尾が長い。木のてっぺんで、「一筆啓上仕り候」（いっぴつけいじょうつかまつりそうろう）とさえずる。 ＜一年中＞ 家 林 水	 カワセミ カワセミ科 コバルト色の背中とオレンジ色の腹が特徴。飛びながら、チーッと鳴く。 ＜一年中＞ 水
 ツバメ ツバメ科 額とのが赤く、長い尾の先が二つに分かれているのが特徴。 ＜夏＞ 家 水 畑	 ヒバリ ヒバリ科 春には上空ではばたきながら、ピーチュク、ピーチュクと盛んにさえずる。 ＜一年中＞ 水 畑	 オオヨシキリ ウグイス科 田んぼ周辺のヨシ原で繁殖する。ギョギョシ、ギョギョシと盛んにさえずる。 ＜夏＞ 水	 モズ モズ科 秋になるとキーッキーッキーと木の頂などでなわばり宣言（高鳴き）をする。 ＜一年中＞ 水 畑

ワンポイントアドバイス

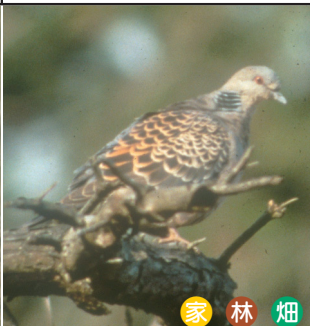
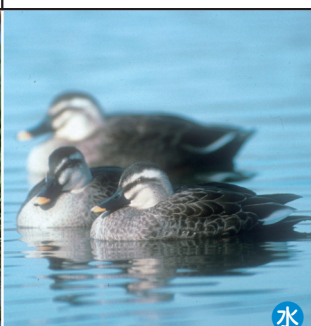
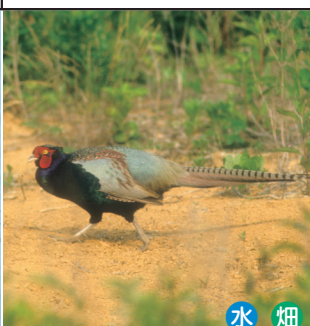
いくつかの鳥の鳴き声を覚えておくと、バードウォッチングがさらに楽しくなり、鳥もみつけやすくなります。はじめは、シジュウカラ、ヒヨドリ、コゲラなど、ふだんよくきこえる鳥の鳴き声を確認してあげるとよいでしょう。

参考資料

里山にみられるいろいろな野鳥

* 里山でみられる主な野鳥を、からだの小さいものから順に紹介しています

生息環境：🏠家の近く 🌲林の中 💧水辺（田んぼや池など） 🌿畑や草地

 水 🌿	 🏠 水 🌿	 🏠 水 🌿	 🏠 🌲
ハクセキレイ セキレイ科 顔は白く、目を通る線が黒い。チュチン、チュチンと鳴きながら飛ぶ。 ＜一年中＞	ムクドリ ムクドリ科 くちばしと足のオレンジ色が特徴。また、飛んでいる時は腰の白い部分が目立つ。 ＜一年中＞	ツグミ ツグミ科 田畑や芝生などの地上で、数歩あるいて止まる。胸をそらせたポーズが特徴。 ＜冬＞	ヒヨドリ ヒヨドリ科 全体が灰色でほおの茶色が目立つ。ヒューヒューと鳴く。 ＜一年中＞
 🌲 🌿	 水 🌿	 🏠 🌲 🌿	 🌲 水 🌿
コジュケイ キジ科 やぶにいたることが多くみつけにくい。チョットコイとよく鳴く。 ＜一年中＞	タゲリ チドリ科 上面の緑色と、頭にある黒くて長い冠羽が特徴。水田などの湿った場所でみられる。 ＜冬＞	キジバト ハト科 翼にうろこのような模様があり、体の割に頭が小さい。デッデッポーポーと鳴く。 ＜一年中＞	サシバ タカ科 カラス大のタカで、目の上の白い線と喉元の黒いたて線が特徴。ピクフィーと鳴く。 ＜夏＞
 水	 水	 水 🌿	 水
アマサギ サギ科 頭から胸にかけてオレンジ色をした小型のサギ。コサギよりやや小さい。 ＜夏＞	カルガモ カモ科 黒いくちばしの先端だけが黄色い。ゲェッ、ゲェッと鳴く。 ＜一年中＞	キジ キジ科 日本の国鳥。春にはケンケンと鳴き、なわばりを宣言する。 ＜一年中＞	アオサギ サギ科 日本最大のサギ。灰色の体色が目立ち、くちばしと足は黄色い。 ＜一年中＞

参考となる本・HPなど

『菅生沼の水辺の鳥』（ミュージアムパーク茨城県自然博物館）

『野鳥のせかいへのパスポート』（日本野鳥の会）

茨城県自然博物館ホームページの『飯沼川の自然を調べよう』

(<http://www.nat.pref.ibaraki.jp>)

[担当：伊藤]